



2014年8月6日

各 位

会 社 名 : 株式会社ゼンショーホールディングス  
 代 表 者 名 : 代表取締役会長兼社長兼CEO 小川 賢太郎  
 (コード番号 7550 東証第1部)  
 問 合 せ 先 : 取締役グループ経本部長 金子 武美  
 (TEL : 03-6833-1600)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、2014年5月14日に公表いたしました2015年3月期第2四半期累計期間(2014年4月1日～2014年9月30日)および2015年3月期通期(2014年4月1日～2015年3月31日)の業績予想と配当予想を、下記のとおり修正いたします。

記

## ● 業績予想の修正について

第2四半期累計期間(2014年4月1日～2014年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	262,177	6,352	5,704	1,479	9.96円
今回修正予想(B)	254,312	1,881	1,246	△1,962	△13.21円
増減額(B-A)	△7,865	△4,471	△4,457	△3,442	—
増減率	△3.0%	△70.4%	△78.2%	—	—
前期第2四半期(累計)実績	227,649	4,342	4,123	404	3.34円

通期(2014年4月1日～2015年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	537,906	15,908	14,647	4,180	28.14円
今回修正予想(B)	525,068	8,055	6,811	△1,370	△9.22円
増減額(B-A)	△12,838	△7,853	△7,835	△5,551	—
増減率	△2.4%	△49.4%	△53.5%	—	—
前期通期実績	468,377	8,134	7,957	1,103	9.01円

## 修正の理由

当第2四半期累計期間および通期の売上高につきましては、牛井チェーン「すき家」における一時的な営業休止のマイナス影響が主要因となり、当初予想を下回る見通しとなりました。収益面につきましては、上記「すき家」における売上高の減少と、深夜帯における一人勤務体制の2014年9月末までの解消に取り組むことに伴う影響額を織り込んだこと、食材価格及び採用コストの上昇が予想されること等により、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を下回る見通しとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (2014年5月14日発表)	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 16.00
今回予想	—	4.00	—	4.00	8.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2014年3月期)	—	8.00	—	8.00	16.00

修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する安定した利益還元を経営の重要政策の一つと考え、積極的な業容の拡大と内部留保金の充実を図りながら、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。

前述のとおり、当連結会計期間の業績が前回の発表を大きく下回る見通しですが、上記方針および直近の配当実績を勘案し、当第2四半期および期末の1株当たり配当予想を4円減配し、4円と修正させていただきます。なお、株主優待制度につきましては、変更はございません。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上